

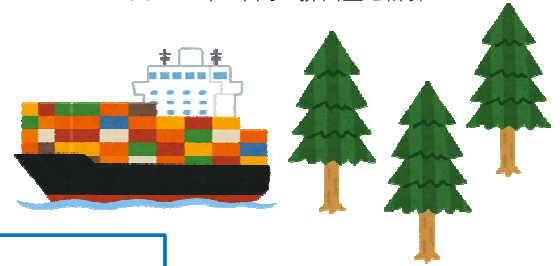
コンテナ輸送時のCO2量と、ルミナス全体でどの位CO2が発生しているか調べました。

※2021年1年間の排出量を計算

■コンテナCO2量

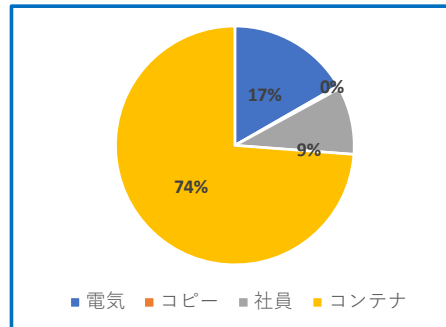
「鉄道CO2+陸路CO2+航路CO2=コンテナ輸送にかかるCO2量」

ルミナスではコンテナ輸送時に年間約33 t -CO2が発生していました。
杉の木に換算すると、1本の場合1年間にCO2を吸収する量は約14kgなので、
1年間分だと約2,363本の杉の木が必要になります。



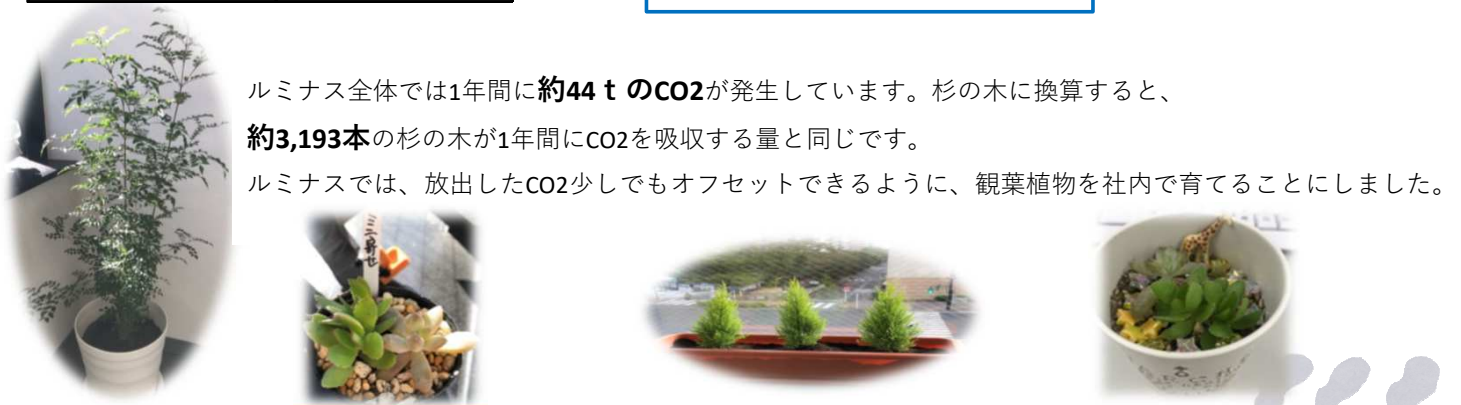
■ルミナス全体のCO2量 (2021年)

電気	7,460	kg
コピー	163	kg
社員	4,080	kg
コンテナ	33,000	kg
合計	44,702	kg



ルミナス全体では1年間に約44 t のCO2が発生しています。杉の木に換算すると、
約3,193本の杉の木が1年間にCO2を吸収する量と同じです。

ルミナスでは、放出したCO2少しでもオフセットできるように、観葉植物を社内で育てることにしました。

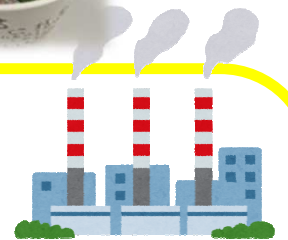


電気料金について...

皆さんは電気料金の仕組みや内訳をご存知でしょうか。ルミナスの明細をもとに見てみましょう。

- ★従量電灯 → 電気の使用量に応じて課金される電気料金プランです。3段階にわけられ、使えば使うほど電気の単価が高くなります。照明機器や家電などに課す料金です。
- ★動力 → 業務用エアコンや機械といった大型の動力機器を稼働させる際に必要な料金です。
- ★燃料調整費 → 火力発電所で使用する燃料(石油やガス)の価格変動に応じて調整される電金です。
- ★電源調整費 → 小売電気事業者が販売する電気にJEPXの仕入れコストを反映させるための料金です。
- ★再エネ発電賦課金 → 再生可能エネルギー発電促進賦課金。

費用を利用者が分担し、再生可能エネルギーによる発電を促進する目的で出来た料金です。



ルミナスは細やかですが、再エネ電気のJ-クレジット制度を利用し、環境保護に貢献しております。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
再エネクレジット	¥5,421	¥6,345	¥4,523	¥4,304	¥3,140	¥3,613	¥5,344	¥5,932	¥5,038	¥2,905	¥0	¥0	¥46,565
換算 3890/t-co2	1.39	1.63	1.16	1.11	0.81	0.93	1.37	1.52	1.30	0.75	0.00	0.00	11.97